

亜細亜大学図書館利用教育

図書館利用指導サービスのステップ

図書館利用指導サービスには、大きくは4つのステップがある。このステップに合わせ実施することにより、図書館活用能力を身に付けることができるだけでなく、情報化社会を生き抜くために必要な情報調査スキルを向上させることができる。

1. 指導のステップアップ

第一ステップ：図書館活用術の指導（全学生共通）

- 学習事項
- OPAC 検索法
 - 資料配置の確認と資料の特性
 - 図書館資料の配架法
 - 書庫内資料の使い方
 - 貸出・返却等、図書館利用の仕方
 - 利用上の留意事項

第二ステップ：一般的な文献探索法の指導（全学生共通）

- 学習事項
- 本の探し方（国立国会図書館蔵書検索の仕方等、万能型ツール [データベース含む] の学習）
 - 雑誌記事の探し方（雑誌記事索引の使い方等、万能型ツール [データベースを含む] の学習）
 - 新聞記事の探し方（新聞縮刷版の利用法、各種新聞検索ツール [データベースを含む] の活用法）

第三ステップ：主題別文献探索法の指導（学部・学科・科目別対応）

- 学習事項
- 主題別書誌の活用法（主題別 bibliographic instruction）
 - 引用文献活用の留意点
 - レポート・論文作成のための10のステップと留意点

第四ステップ：卒論の文献探索法

- 学習事項
- 各卒論テーマの文献量調査
 - 卒論テーマの検討・考え方へのアドバイス
 - 卒論テーマに必用な特殊書誌(データベース含む)やレファレンス・ブックスの活用法

2. 適正な展開時期（学部生）

- 第一ステップ：新生が入学してから早期に実施
- 第二ステップ：1年生の前期末または後期に実施（初期の課題・レポート対応時期）
- 第三ステップ：レポート課題提出時または卒論仮テーマを設定させる時期
- 第四ステップ：卒論仮テーマ決定または文献収集時期。